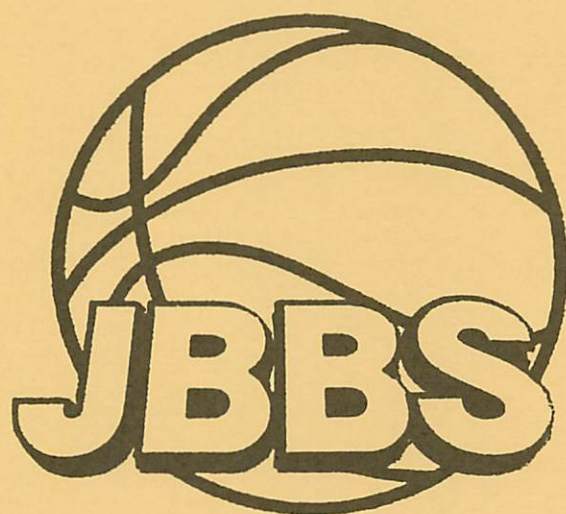


バスケットボールプラザ

Basketball Plaza

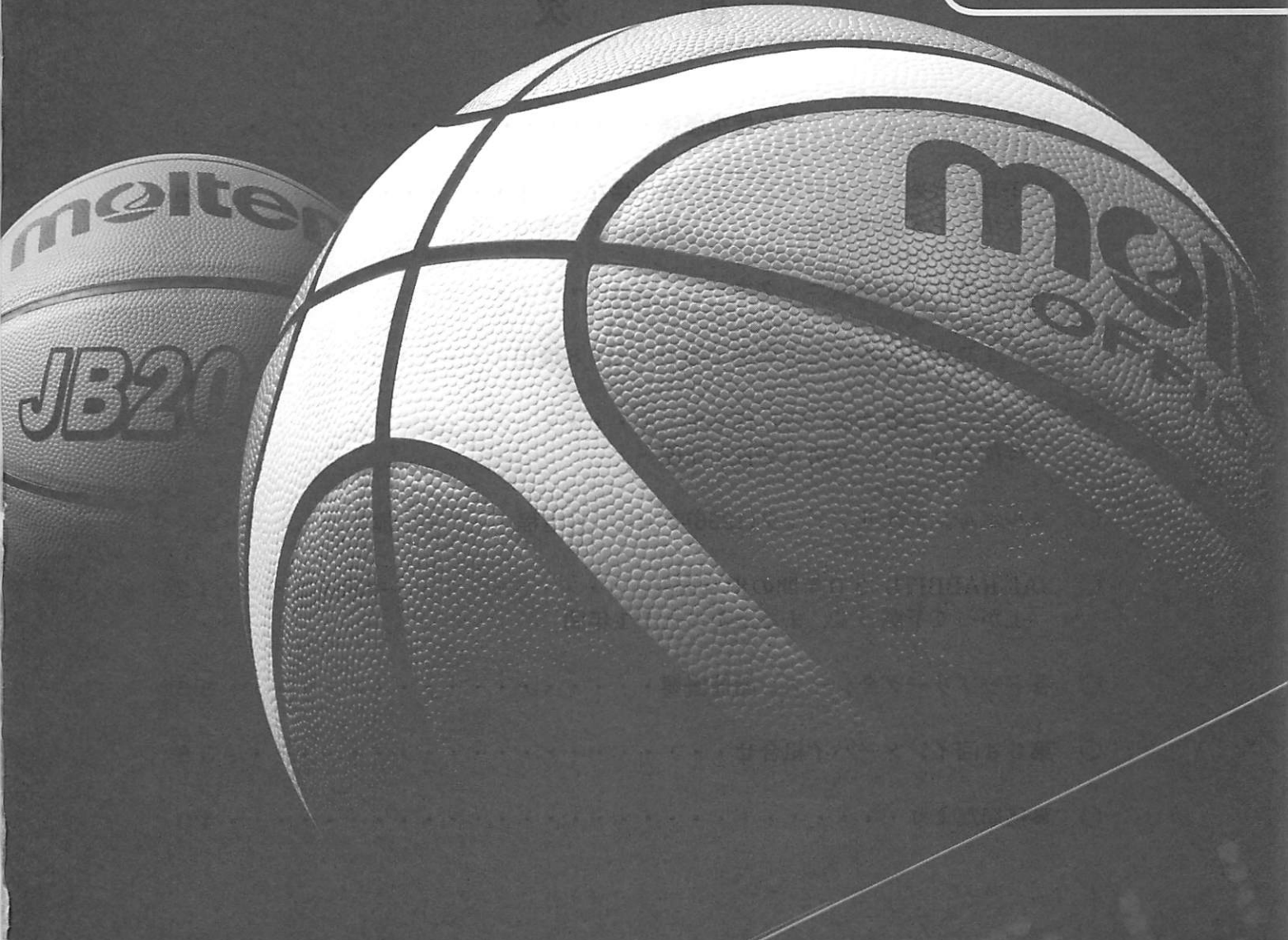
No:51



2011年8月

NPO法人 日本バスケットボール振興会

molten[®]
For the real game



For the real game

「プレーヤーの技術や意志が100%発揮される時、スポーツは本物になる」
私たちモルテン・ブランドは、この信念をもとに
世界に類のないボールと
スポーツエキップメント・メーカーとして
つねに完璧な製品づくりを目指しています。

本大会唯一の公式試合球

BGL7
GL7 国際公認球 検定球
貼り・天然皮革、7号球



www.molten.co.jp

株式会社 **モルテン** 東京本社 〒130-0003 東京都墨田区横川1丁目5-7

目 次

- 男子日本代表東アジア選手権準優勝・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 女子日本代表ロンドンオリンピック出場なるか！・・・・・・・・ 6
女子アジア選手権兼ロンドン五輪アジア予選近づく
- 男女日本代表チームニックネーム決定・・・・・・・・・・・・・・ 9
- U-19女子日本代表世界選手権でベスト8進出・・・・・・・・・・ 10
- 全国シニア交歓大会 IN 代々木・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
参加10チームで第4回目を開催
- メルボルン・オリンピック(1956)参加までの道程・・・・・・・・歴史部・・・・ 27
- JAL RABBITS 30年間の歩み・・・・・・・・・・・・・・・・・・中瀬達雄・・・・ 32
上がって下がり、また上がった11年間
- 各トップリーグ今シーズン開催概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
- 第64回インターハイ組合せ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
- 事務局だより・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

男子日本代表東アジア選手権準優勝

[編集部]

去る6月10日から中国南京市で開催された第2回東アジア選手権大会兼FIBA ASIA男子バスケットボール選手権大会東アジア地区予選において、男子日本代表は前回大会に引き続いて準優勝となった。

ロンドンオリンピックのアジア予選となる男子アジア選手権大会は、9月に中国武漢市にて開催される予定で、この大会で優勝すればロンドンオリンピックへの出場権が得られる。

今回の東アジア選手権大会には、中国、韓国、ホンコン・チャイナ、モンゴル、チャイニーズ・タイペイ、日本の6カ国が出場し、上位4チームがアジア選手権大会へ出場できる。

大会は6カ国がA、B二つのグループに分かれて総当たりの予選ラウンドを戦い、各グループ上位2チームずつによる決勝トーナメントで順位を決定する方式で行われた。

男子日本代表は予選ラウンド1回戦でチャイニーズ・タイペイに1点差で敗れたが、続くモンゴル戦では快勝し、準決勝で対戦した中国を10点差で破って決勝へ進んだ。

決勝戦はグループA第2位の韓国と対戦したが、73対89と大差で敗退し優勝はならなかった。

男子日本代表チーム

主なスタッフ

役職	氏名	所属
チームリーダー	萩原 伸浩	日本協会
ヘッドコーチ	トーマス・ウィスマン	日本協会
アシスタントコーチ	東野 智弥	日本協会
アシスタントコーチ/通訳	東頭 俊典	日本協会
アシスタントコーチ/通訳	水野 宏太	リンク栃木ブレックス
マネージャー	乙守 亜紀	日本協会

選手

No.	選手名	P	身長 cm	体重 kg	年齢 歳	所属
4	木下 博之	PG	178	70	31	パナソニックトライアンズ
5	金丸 晃輔	SF	193	78	22	パナソニックトライアンズ
6	桜井 良太	PG	194	75	28	北海道バスケットボールクラブ
7	石崎 巧	PG	188	85	26	島根スサノオマジック
8	柏木 真介	PG	183	80	29	アイシンシーホース
9	川村 卓也	SG	193	80	25	リンク栃木ブレックス

10	竹内 公輔	PF	206	98	26	アイシンシーホース
11	網野 友雄	SF	196	87	30	アイシンシーホース
12	広瀬 健太	SF	193	90	25	パナソニックトライアーズ
13	古川 孝敏	SG	190	90	23	アイシンシーホース
14	伊藤 俊亮	C	204	110	31	リンク栃木ブレックス
15	竹内 譲次	PF	206	98	26	日立サンロッカーズ

日本代表試合結果

[予選ラウンド Bブロック]

順位	チーム	日本	チャイニーズ・タイペイ	モンゴル	勝点
2	JPN		●74	○94	3
1	TPE	○75		○85	4
3	MNG	●73	●71		2

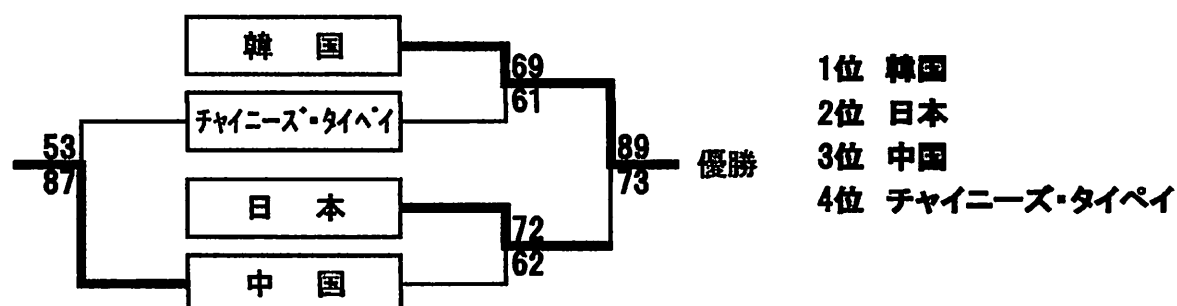
チャイニーズ・タイペイ戦

日本は前半を32対27の5点リードで終えたが、第3ピリオド終了間際に相手の超ロングシュートが決まって逆転を許した。第4ピリオドお互いに一進一退の攻防となり、終了間際残り時間3.6秒で#9川村が逆転のシュートを成功させ1点リードしたが、その直後相手#11のドライブインを守り切れずにファウルを犯し、フリースローを2本決められてタイムアップとなり1点差で敗れた。

モンゴル戦

日本は立ち上がりこそ12対17と相手にリードされたが、その後プレスディフェンスからリズムを掴み47対33の14点リードで前半を終える。後半日本は3Pシュートなどで点差を離すが相手に粘られてセーフティリードを保てない。第4ピリオド日本の選手が審判に抗議して続けざまにテクニカルファウルをとられる。荒れた展開になりそうなところを#9川村、#8柏木の3Pシュートで抜け出し、全員出場の94対73で初勝利を飾った。

[決勝トーナメント]



[準決勝 中国戦]

日本は予選グループ A 第 1 位の中国と対戦、第 1 ピリオドから激しいディフェンスで相手のミスを誘うも得点が伸びず 12 対 15 で中国リード。第 2 ピリオドに入ると中国が連続 3 P など得点を伸ばす一方で、日本はディフェンスリバウンドなどもうまくいかずファウルからの相手フリースローで失点し、前半を終わって 24 対 38 と 14 点のビハインドとなる。

第 3 ピリオド、高い位置からのプレッシャーディフェンスによって中国の攻撃を抑え、更に #9 川村や #12 広瀬の 3 P シュートで 6 点差に迫る。その後 #10 竹内らのインサイド攻撃も効を奏し、第 3 ピリオド終了寸前 #7 石崎のシュートによって 50 対 48 と逆転に成功する。

第 4 ピリオドに入っても厳しいディフェンスを続ける日本は、6 連続得点で残り 5 分に 64 対 48 と 16 点差をつける。しかし中国も 3 P シュートなどで反撃し、残り 2 分を切ったところで 68 対 60 の 8 点差に迫る。日本はタイムアウトの後、体制を立て直して時間を使い結局 72 対 62 で逃げ切りに成功し決勝進出を決定。

[決勝 韓国戦]

前回大会優勝の韓国に対して日本は、第 1 ピリオド開始早々から相手に連続得点され、0 対 8 となる。韓国は要所で 3 P シュートなどを決めて第 1 ピリオドで日本は 13 対 25 と大きくリードされる。第 2 ピリオドに入ると日本は #15 竹内のシュートや #4 木下、#12 広瀬の 3 P シュートで追い上げるが、韓国も確実にシュートを決めて得点差は詰まらない。残り 5 分を切ってから日本は #10 竹内のシュートを皮切りに #6 桜井のドライブイン、#9 川村の 3 P シュートで更に追い上げ、37 対 40 の 3 点差で前半を終わる。

第 3 ピリオド、日本は必死に追い上げを図るが 3 点差に迫るのがやっと、逆に終了間際相手に 3 P を 2 本決められて、54 対 63 とまたしても得点差が開く。

日本は第 4 ピリオド、#5 金丸、#9 網野、#4 木下らの 3 P を含むシュートで 62 対 67 の 5 点差まで詰め寄ったが、韓国も連続 3 P シュートやバスケットカウントからのフリースローで一挙に 13 点加点し、62 対 80 と引き離される。終盤日本は #15 古川の 3 P シュートで粘るが追い上げには至らず、結局 73 対 89 の大差で敗れ準優勝となった。この試合では 3 P を含むシュート力で韓国が日本を上回っており、韓国の正確なシュート力は顕在であった。



女子日本代表ロンドンオリンピック出場成るか！

女子アジア選手権兼ロンドン五輪アジア予選近づく

[編集部]

第24回FIBAアジア女子選手権大会兼ロンドンオリンピックアジア予選は、既報のとおり8月21日から長崎県大村市「シーハットおおむら」において開催されるが、このほど詳細な日程と組合せが決定した。

中川ヘッドコーチ率いる女子日本代表は、5月連休明けから再び強化合宿に入りヨーロッパ遠征、オーストラリア遠征などを経て現在は国内で強化に励んでいる。

このアジア選手権大会で優勝すれば来年開催されるロンドンオリンピックの出場権が与えられるが、アジアの頂点に立つには宿敵韓国や強豪の中国を破らなければならず、決して平たんな道のりではない。しか

し一方では開催国という有利な面もあり、日本全体の盛り上がりと応援次第では優勝することも夢ではない。

日本においてバスケットボールがややマイナー化する中、何が何でもアジアの頂点に立ってロンドン行きの切符を手にして欲しいものである。



第24回FIBAアジア女子選手権大会組合せと日程

レベルIグループ（6チーム）

中国、韓国、日本、チャイニーズ・タイペイ、インド、レバノン

予選ラウンド日程（レベルI）

6チーム総当たりリーグ戦で上位4チームが決勝トーナメントへ進む

8月21日（日）

時刻	ホームチーム		アウェイチーム
15:00	チャイニーズ・タイペイ	VS	インド
17:00	韓国	VS	中国
19:00	レバノン	VS	日本

8月22日（月）

時刻	ホームチーム		アウェイチーム
15:00	インド	VS	韓国
17:00	レバノン	VS	中国
19:00	日本	VS	チャイニーズ・タイペイ

8月23日(火)

時刻	ホームチーム		アウェイチーム
15:00	中国	VS	インド
17:00	チャイニーズ・タイペイ	VS	レバノン
19:00	韓国	VS	日本

8月24日(水)

時刻	ホームチーム		アウェイチーム
15:00	レバノン	VS	韓国
17:00	チャイニーズ・タイペイ	VS	中国
19:00	日本	VS	インド

8月25日(木)

時刻	ホームチーム		アウェイチーム
15:00	インド	VS	レバノン
17:00	韓国	VS	チャイニーズ・タイペイ
19:00	中国	VS	日本

決勝トーナメント日程

8月27日(土)

時刻	試合種別	ホームチーム		アウェイチーム
17:30	準決勝	レベルI第2位	VS	レベルI第3位
19:30	準決勝	レベルI第1位	VS	レベルI第4位

8月28日(日)

時刻	試合種別	ホームチーム		アウェイチーム
14:00	順位戦	準決勝敗者	VS	準決勝敗者
16:00	決勝	準決勝勝者	VS	準決勝勝者

既報のとおり、この大会の優勝チームには2012ロンドンオリンピックへの出場権が与えられ、2位3位チームにはFIBAオリンピック世界最終予選への出場権が与えられる。

チームスタッフ

役職	氏名	所属
チームリーダー	荒 順一	日本協会
ヘッドコーチ	中川 文一	日本協会
アシスタントコーチ	梅寄 英毅	山梨学院大学
アシスタントコーチ	トム・ホーバス	JXサンフラワーズ
総括	安達 宣郎	WJBL
ドクター	三木 英之	平塚共済病院

トレーナー	清水 結	日本協会
トレーナー	中川 菜保	ライラック治療院
マネージャー	成井 千夏	J Xサンフラワーズ
マネージャー	河上 直子	プロショップ トリプルダブル
技術スタッフ	恩塚 亮	日本協会

女子日本代表選手

選手名	P	身長 c m	体重 kg	年齢 歳	所 属
石川 幸子	S F	178	68	32	日本協会
三谷 藍	P F	182	68	32	富士通レッドウェーブ
名木 洋子	S F	175	67	29	富士通レッドウェーブ
大神 雄子	S G	170	63	28	J Xサンフラワーズ
木村 恵理子	P F	181	75	28	富士通レッドウェーブ
久手堅 笑美	P G	165	63	26	トヨタ自動車アンテロープス
吉田 亜沙美	P G	165	64	23	J Xサンフラワーズ
大庭 久美子	S G	169	59	23	デンソーアイリス
高田 真希	C	183	74	21	デンソーアイリス
間宮 佑圭	P F	183	72	21	J Xサンフラワーズ
渡嘉敷 来夢	C	191	78	20	J Xサンフラワーズ
長岡 萌映子	P F	180	69	17	札幌山の手高校3年
平均		177	68	25	

(木村恵理子選手は旧姓 畑)

強化合宿当初18名だった候補選手は、ヨーロッパ・オーストラリア遠征前に15名に絞られ、今回帰国後最終的に上記の12名が代表選手として決定された。今後、怪我などの突発事故がない限りこのメンバーでアジア選手権大会を戦うことになる。

中でも注目されるのは、身長191cmのセンター渡嘉敷選手のインサイド、アウトサイドのオフenseと、最年少の高校生、身長180cmの長岡選手で、そのリバウンド力には定評があり活躍を期待したい。

この後日本代表は、8月4日から7日までカナダ代表チームを迎えて国際親善ゲームに臨み、最終調整を行ってアジア選手権大会に焦点を当てる。

カナダ代表との国際親善ゲームの日程は以下のとおり。

- 8月4日(木) 19時～ 長崎県立総合体育館
- 8月6日(土) 14時～ シーハット大村
- 8月7日(日) 15時～ 福岡市民体育館

事務局だより

○ 記念Tシャツを販売中

「全国シニア交歓大会 IN 代々木」をデザインし、売上の一部を東日本大震災の義援金に充てるため、記念のTシャツを販売しています。

生地は上質ポリエステル製で色は白、胸に「がんばろう！日本」の赤文字が入っていて価格は1枚2,000円です。

LサイズとMサイズの在庫がありますので、この際は是非お買い求めをお願いいたします。なお、送料は振興会で負担いたします。



○ 事務局は8月9日から18日まで夏季休暇に入らせていただきますが、緊急の場合の連絡先は以下の通りです。

小澤理事長 携帯 090-8009-1764
渡辺事務局長 携帯 090-5432-0325

○ 会費納入のお願い

平成23年度分の会費につきまして、未納の方はお早めにお振込みをお願いいたします。また、月刊バスケットボール誌を購読されている場合、会費以外に一部負担金3,000円の納入をお忘れなく。

<振込み口座番号>

ゆうちょ銀行	00100-3-316035 NPO法人日本バスケットボール振興会
三菱東京UFJ銀行	神保町支店 普通預金口座 1684743 特定非営利活動法人日本バスケットボール振興会
みずほ銀行	丸の内中央支店 普通預金口座 1004687 特定非営利活動法人日本バスケットボール振興会

DUPER®



WE ARE A SPECIALIST IN BASKETBALL GOODS.

DUPER FIVE CO., LTD.
3-5, TATEKAWA 3-CHOME, SUMIDA-KU, TOKYO 130-0023 JAPAN
TEL. TOKYO 03(3632)7045 FAX. TOKYO 03(3632)8327
URL: <http://www.duper.co.jp> E-mail: info@duper.co.jp